

との懇談の場を設けてまいりたいと考えているところでありま

昨年四月、新潟薬科大学新津キャンパス応用生命科学部が開学し、約百六十名の若者が恵まれた環境の中で勉学に励んでいること



最初のバイオ研究施設が開所

潟地域の新たな経済社会を実現するための産業政策として最大の戦略プロジェクトの一つであると思

もこの大学誘致は、大学を核とした「バイオリサーチパーク構想」と一体のものとして進め

さらには農業など非常に多岐にわたるバイオテクノロジの分野において、まず、農林水産資源の豊

最初に交通網の整備に関する施策についてであります。車社会の進展は、現代文明の繁栄を加速させた反面、騒音・振動

も車の通行の仕方を調整する交通需要マネジメント施策について調査・検討・実施と段階的に進めて

新津市の女関である東口駅前広場整備においては、バス停留所や自転車駐輪場を配した機能的で魅力

ど、幹線となる道路網の整備が進んでおりますが、引き続き国や県と連携して整備の促進を図ってま

●東口駅前広場整備事業 用地買収のほか、東口階段柵の設置などを行います。 ●交通安全(自転車利用環境)施設整備事業 新津駅を中心とした自転車道のネットワークを作りま

水と緑のまち 快適で安らぎが漂うまち

総合的な事業展開を図ってまいりたいと考えております。防災における最大の危機管理は、危機が生じたときに対応するかではなく、危機を予防することにあると

大し、私人の不利益を「私」で克服しようとする市民意識の形骸化を招いてきた感があることは否定

任せない」ということであると思っております。自主自立の分権時代を迎えるにあたって、地域の自立に必要なことは、「私」で克服

二・〇%と、本市における極めて厳しい財政状況を反映する形となりました。 今後とも、一層適正な行政運営に努めてまいりたいと考えているところでありま

さて、戦後の右肩上がりの経済成長の中で、「私人の不利益」は「公共の不利益」であり、「その不利益を取り除くのが行政の役割である」とする概念が行政依存を

「より小さい集団でできることは、その段階で処理する」 「市町村でできることは県や国に

一般会計においては総額二百二十五億七千万円、前年度比マイナス

その他の特別会計の当初予算であります。 老人保健特別会計 七十三億六千七百万円

水道事業会計 三十億五百七十六万三千円 となりました。

各事業の具体的な内容については、予算の提案理由説明において申し述べるといたしまして、以下、新津市第三次総合開発計画・後期基本計画に基づく分野ごとに、特に配慮した点を順次ご説明申し上げます。

その他 14,546円

合計 318,659円

人口:67,690人 H15.2.28現在

会 計 名	予算額	前年度比
老人保健特別会計	73億6700万円	+ 0.8%
下水道事業特別会計	45億4000万円	-11.3%
国民健康保険特別会計	49億8650万円	- 0.1%
介護保険特別会計	37億6400万円	+13.3%
水道事業会計	30億 576万円	+17.2%

特別会計等の予算

市民一人当たりに使われるお金は

消防費 9,238円	農林水産業費 17,726円	総務費 25,409円	公債費 48,499円	民生費 69,575円
議会費 3,429円	商工費 11,466円	衛生費 25,246円	教育費 37,982円	土木費 55,543円

主な事業